

平成30年度大網白里市各会計歳入歳出決算を認定！ ～決算特別委員会審査報告～



平成30年度各会計決算収支の状況

一般会計・特別会計

(単位：万円)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	翌年度繰越	実質収支
一般会計	1,583,854	1,521,753	9,644	52,457
国民健康保険 特別会計ほか 7会計の合計	1,192,008	1,164,749	484	26,775
合 計	2,775,862	2,686,502	10,128	79,232

企業会計

(単位：万円)

会計名	区 分	予算現額	決算額
ガス事業 会計	ガス事業収益	73,390	72,911
	ガス事業費用	72,517	70,154
	資本的収入	2,001	1,973
	資本的支出	21,067	15,278
病院事業 会計	病院事業収入	260,123	257,892
	病院事業費用	265,044	262,611
	資本的収入	22,485	21,285
	資本的支出	28,011	25,862

※合計に合わせて切り上げ、切り下げを行っています。

マリンの用語解説

決算特別委員会？決算審査？

決算特別委員会は、市の各会計予算が適正かつ効果的に使われたかどうかをチェックするとともに、市議会としての意見を次年度以降の予算や事業に反映させることを目的としています。

本市議会では、毎年9月の定例会中に設置し、審査を行っています。



引き続き市税の収納率の向上と滞納額の削減に努められたい。

● 税務課

機械化を含めた駐輪場の料金徴収の方法を検討されたい。

津波避難施設について、費用対効果を考慮して取り組まれたい。

防災意識の啓発と災害時の情報の集約・発信に努められたい。

地域包括ケアシステム構築の核となる地域包括支援センターの強化、充実に努められたい。

関係団体等を含め、元気ある高齢者が支える側になる仕組みを検討されたい。

各種健診事業について、受診率の向上、事後指導、さらには効果等の検証に努められたい。

各種団体と密接に連携し、地域に根ざした農業振興に努められたい。

● 安全対策課

市の将来を見据えた独自性のある政策づくりを積極的に推進されたい。公共交通のあり方について、検証・研究を重ね、住民の利便性の向上に努められたい。

● 企画政策課

非正規職員を含めた職員の適正配置と資質の向上に努められたい。さらなる投票率向上のため、啓発等に努められたい。

● 総務課・選挙管理委員会

市のHPを通じた柔軟で、迅速な広報活動の充実に努められたい。

● 秘書広報課

自主財源の確保と、財政の健全化に努められたい。

● 財政課

決算特別委員会で取りまとめた各課への主な指摘事項を抜粋して紹介します。

いよいよいよいよ！
議会から各課への主な指摘事項！



● 市民課

医療費抑制のため予防活動に重点を置きながら推進されたい。

● 地域づくり課

市有バスの運用について、利用目的に応じて柔軟に対応されたい。リサイクル倉庫の増設など、ゴミの減量化及び資源再利用の促進について鋭意取り組まれたい。

● 社会福祉課

生活困窮者及び生活保護受給者の就労支援のさらなる充実に努められたい。

● 子育て支援課

保育所、子育て支援館及び子育て支援センターの適切な運営を図られたい。

● 高齢者支援課

地域包括ケアシステム構築の核となる地域包括支援センターの強化、充実に努められたい。

● 健康増進課

各種健診事業について、受診率の向上、事後指導、さらには効果等の検証に努められたい。

● 農業振興課

各種団体と密接に連携し、地域に根ざした農業振興に努められたい。

有害鳥獣駆除について、引き続き推進されたい。

● 商工観光課

関係団体等と連携を密にし、産業・商工観光の推進に取り組まれたい。広域連携を視野に入れ、ホームページ及びSNS等を活用した観光プロモーション事業に取り組まれたい。

● 建設課

災害時を見据えた道路及び河川の整備に努められたい。引き続き、生活道路の利便性の向上と通学路の安全対策に努められたい。

● 都市整備課

公園の適正な維持管理に努められたい。大網駅東中央線治道のまちづくりに、積極的に取り組まれたい。

● 下水道課

受益者負担金及び使用料の滞納額の削減に努められたい。

● 国保大網病院

常勤医師の待遇を向上するとともに、経営の健全化に努められたい。東千葉メディカルセンターや千葉大学病院などとの連携を含め、地域医療の充実とより一層の病診連携を図られたい。

決算特別委員会

委員長	山田 繁子
副委員長	小倉 利昭
委員	森 建二
委員	蛭 田 公二
委員	堀 本 孝雄
委員	黒 須 俊隆